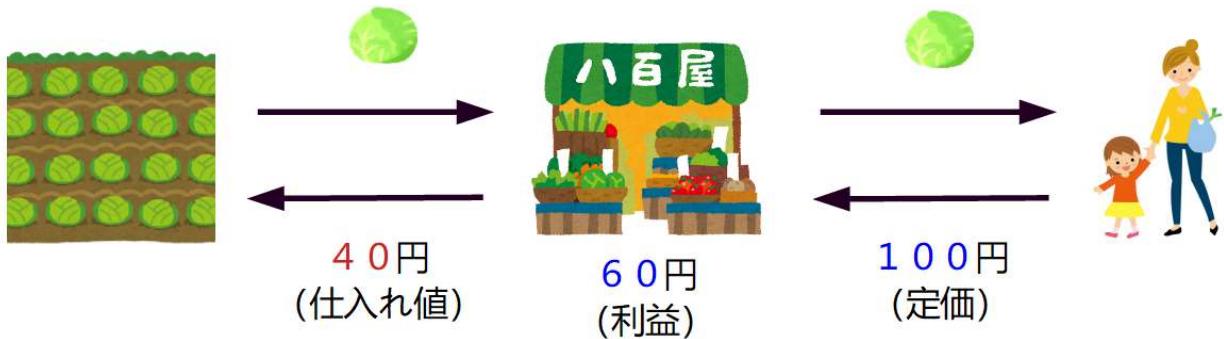


売買算（その2）

【例】お金の流れ

・基本

八百屋は農家からキャベツを1玉40円で仕入れました。八百屋はキャベツの売値を1玉100円にしたところ、お客様に売れました。八百屋の利益は1玉60円でした。



・割引（わりびき）

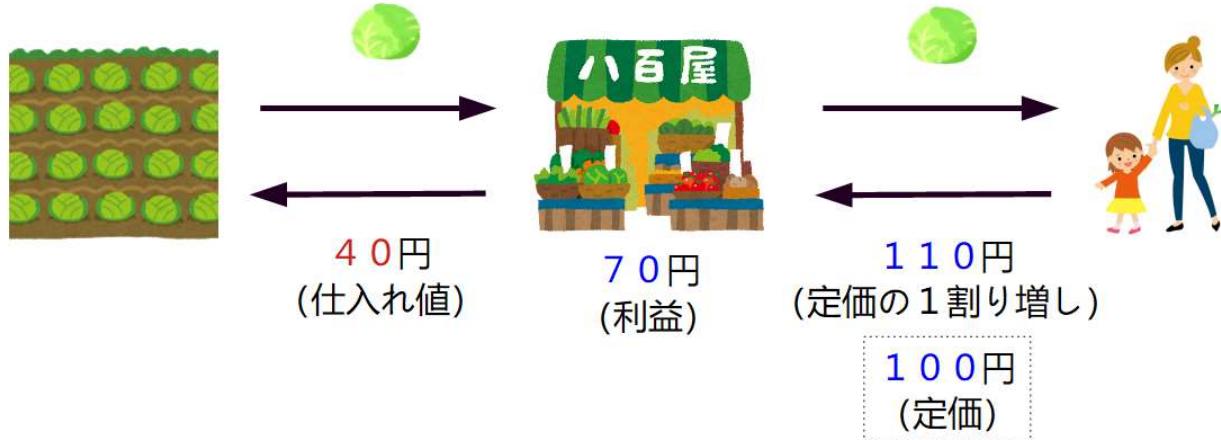
八百屋は農家からキャベツを1玉40円で仕入れました。八百屋はキャベツの売値を1玉100円にしたところ、なかなか売れませんでした。そこで2割引で販売したところお客様に売れました。八百屋の利益は1玉40円でした。



（次のページに続く）

・割増（わりまし）

八百屋は農家からキャベツを1玉40円で仕入れました。八百屋はキャベツの売値を普段1玉100円にしていましたが、最近はキャベツの健康効果が注目され人気野菜となっていたため1割増で販売したところ、それでもお客様に売れました。八百屋の利益は1玉70円でした。



この4種類のお金の関係のどれかが分からぬ値として問題として出されます。簡単な問題のうちに上のお金の流れを書いて、どの問題にも対応できるようにしましょう。

※実際に問題を解くときに書く絵は下の絵のようなものをオススメします。（畑と書いていますが、おもちゃなら工場等、仕入れ先の「仕」の文字でも何でもかまいません。商品を仕入れてくるところだという意味が分かっていれば良いのです。

